



# 平成24年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成24年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ダイナック

コード番号 2675 URL <http://www.dynac.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若杉 和正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理統括本部長 管理本部長 (氏名) 大和田 雄三  
法務・総務部長 品質保証本部長

TEL 03-3341-4216

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年12月期第1四半期の業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	7,595		201		213		173	
23年12月期第1四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	24.64	
23年12月期第1四半期		

(注) 当社は、23年12月期より決算期を9月30日から12月31日に変更しております。決算期変更の経過期間となる23年12月期は3ヶ月決算となっておりますので、前年同四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	14,772		2,864		19.4	
23年12月期	15,020		3,054		20.3	

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 2,864百万円 23年12月期 3,054百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期				2.50	2.50
24年12月期					
24年12月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年12月期の業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,300		70		40		60		8.53
通期	34,500		860		800		280		39.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、23年12月期より決算期を9月30日から12月31日に変更しております。決算期変更の経過期間となる23年12月期は3ヶ月決算となっておりますので、対前期及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	7,033,000 株	23年12月期	7,033,000 株
期末自己株式数	24年12月期1Q	88 株	23年12月期	88 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	7,032,912 株	23年12月期1Q	株

(注) 当社は、23年12月期より決算期を9月30日から12月31日に変更しております。決算期変更の経過期間となる23年12月期は3ヶ月決算となっておりますので、期中平均株式数(四半期累計)の23年12月期1Qは記載していません。

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から、復興関連需要の高まりにより企業の設備投資など緩やかな回復の動きが見られるものの、円高や原油価格の高騰、デフレによる影響など依然として懸念要素が多く、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、雇用・所得環境の改善が進まず外食を控える傾向が続いており、厳しい経営環境となりました。

このような環境の下、当社は「お客様の感動満足」を起点とした会社の成長を目指し、「お客様目線での活動」、「お客様の声に耳を傾けて活動するVOC (Voice of Customer) 活動」などを実施するとともに、食に対する安心・安全の追求と商品・サービスの提供価値を高めてまいりました。

当第1四半期累計期間における新規出店は、新鮮な魚介類を低価格で提供する海鮮酒場「魚盛」及びゴルフ場レストランの計3店舗を新規出店する一方、不採算店舗や契約期間満了の事由により6店舗を閉店いたしましたので、当第1四半期会計期間末の店舗数は242店舗となりました。

当第1四半期累計期間における業績につきましては、売上面ではより一層の価値ある店舗情報を伝えるため「倶楽部ダイナック(顧客会員カード)」の新規顧客の開拓や「グルメガイド」配布による販売促進活動に継続的に取り組むとともに、共通食材を多業態で販売するランチ営業(ジューシーサーロインステーキランチ(200g 999円))などにより、売上高は7,595百万円となりました。

利益面では、前年に引き続き原価管理を含む店舗運営コストコントロールによる収益性の向上に努めましたが、ゴルフ場レストランの季節的要因の影響などもあり、経常損失は213百万円、四半期純損失は173百万円となりました。

当該事業の形態別概況は以下のとおりです。

レストラン・バーの業績の概況は、ほぼ前述のとおりであり、売上高は6,988百万円、売上総利益は582百万円となりました。

ケータリングは、法人需要低迷の中、積極的な営業活動などにより、売上高は197百万円、売上総利益は18百万円となりました。

その他は、「針テラスドライブイン」の売店収入の伸張などにより、売上高は410百万円、売上総利益は48百万円となりました。

なお、当社は前事業年度より決算日を9月30日から12月31日に変更しております。このため、前事業年度は平成23年10月1日から平成23年12月31日までの3ヶ月決算となっておりますので、前年同四半期との比較は行っていません。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は14,772百万円となり、前事業年度末と比べ247百万円の減少となりました。その主な増減内容につきましては、以下のとおりです。

流動資産は、前事業年度末と比べ140百万円の減少となりました。これは主に売掛金が240百万円減少する一方で、繰延税金資産(流動資産「その他」)が122百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べ107百万円の減少となりました。これは主に建物が77百万円減少したことによるものです。

負債は、前事業年度末と比べ57百万円の減少となりました。これは主に買掛金が551百万円、未払費用が186百万円、預り金(流動負債「その他」)が92百万円、未払法人税等が37百万円それぞれ減少する一方で、短期借入金が570百万円、賞与引当金が253百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前事業年度末と比べ190百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が190百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末より0.9ポイント減少の19.4%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期第2四半期累計期間及び通期の業績につきましては、平成24年2月6日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	298,705	309,362
売掛金	1,834,737	1,594,453
商品	46,574	33,241
原材料及び貯蔵品	213,080	180,974
その他	773,481	907,434
貸倒引当金	14,000	13,000
<b>流動資産合計</b>	<b>3,152,579</b>	<b>3,012,466</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	4,539,594	4,462,323
その他(純額)	511,410	528,390
<b>有形固定資産合計</b>	<b>5,051,005</b>	<b>4,990,714</b>
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産	67,929	77,201
敷金及び保証金	5,894,986	5,894,600
その他	1,300,824	1,244,820
貸倒引当金	447,318	447,246
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>6,748,491</b>	<b>6,692,174</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>11,867,426</b>	<b>11,760,090</b>
<b>資産合計</b>	<b>15,020,006</b>	<b>14,772,557</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	2,398,957	1,847,382
短期借入金	1,400,000	1,970,000
1年内返済予定の長期借入金	1,100,000	1,100,000
未払法人税等	74,500	37,000
未払費用	1,958,332	1,771,849
賞与引当金	-	253,000
役員賞与引当金	5,000	7,000
資産除去債務	12,216	2,855
その他	596,906	473,910
流動負債合計	7,545,912	7,462,998
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,400,000	2,400,000
退職給付引当金	1,127,099	1,140,312
役員退職慰労引当金	64,736	67,567
資産除去債務	743,453	746,009
その他	84,336	91,433
固定負債合計	4,419,625	4,445,322
負債合計	11,965,538	11,908,321
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,741,625	1,741,625
資本剰余金	965,175	965,175
利益剰余金	347,747	156,873
自己株式	99	99
株主資本合計	3,054,447	2,863,573
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	20	662
評価・換算差額等合計	20	662
純資産合計	3,054,468	2,864,236
負債純資産合計	15,020,006	14,772,557

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	7,595,922
売上原価	6,946,124
売上総利益	649,798
販売費及び一般管理費	851,010
営業損失( )	201,211
営業外収益	
受取利息	220
保険事務手数料	431
その他	534
営業外収益合計	1,186
営業外費用	
支払利息	12,299
その他	1,225
営業外費用合計	13,524
経常損失( )	213,550
特別利益	
固定資産売却益	5,000
特別利益合計	5,000
特別損失	
固定資産除却損	4,514
店舗等撤退損失	14,782
特別損失合計	19,296
税引前四半期純損失( )	227,847
法人税、住民税及び事業税	17,017
法人税等調整額	71,572
法人税等合計	54,555
四半期純損失( )	173,292



(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。